広報こおり

6
Jun.2025
vol.666

「献上桃の郷」桑折町デー
球場彩る「花咲け、未来」

新緑の山路へ
半田山山開き2025

新緑の半田山

町のシンボル半田山（863m）の山開きが、4月29日に行われ、参加者約600人が山頂を目指して歩きました。

当日は、半田銀山太鼓銀栗保存会の祇園ばやしの演奏で幕が開き、益子神社による安全祈願祭で今年一年の登山者らの安全を祈りました。小雨が降る中、時折晴れ間も見え、みずみずしい新緑の登山道を一歩一歩踏みしめる参加者の皆さん。頂上付近にある半田沼がハート型に見えるビューポイントでは、白波が立つ沼とその先に広がる信達平野の絶景を写真におさめる姿がありました。半田山自然公園管理センター前では、全地区の住民自治協議会と赤十字奉仕団が炊き出し訓練の一環として豚汁を振る舞い、下山者らの疲れを癒しました。町制施行70周年となる桑折町をいつの時代も見つめてきた半田山で、記念すべき年を多くの皆さんとともに祝いました。

1・2_参加者には70周年記念キーホルダーや巾着バック、うぶかの郷入浴券などを配布　3_登山道を進む参加者　4_登山の安全を願う安全祈願祭　5_町内事業者による特産品販売も行われ大いににぎわう会場　6_ロープで木登りを楽しむツリーイング　7_豚汁を振る舞う赤十字奉仕団の皆さん　8_健康福祉課による体の健康状態チェックコーナー　9_日本有数のシラネアオイ群生地でもある半田山　10_ハートレイクを望む

桑折町一色に
2万人へ魅力発信
「献上桃の郷」桑折町デー

スタジアムを彩る「花咲け、未来」

今年で6回目となる桑折町冠協賛試合の町制施行70周年記念「献上桃の郷」桑折町デー・楽天イーグルス対千葉ロッテ戦が5月14日、仙台市の楽天モバイルパーク宮城で開かれました。試合は、4対0で楽天イーグルスが勝利し、記念すべき70周年に花を添えました。

当日は、約280人の町民が参加し、「花咲け、未来」と書かれた記念タオルを掲げながら選手らを応援。その様子がkhb東日本放送の中継内で映し出されるなど、約2万4千人の観客のほか、仙台圏域に向けて「献上桃の郷」桑折町をPRしました。

各所で町をPR

スタジアム正面広場に設けられた町ブースでは、町公式LINEを登録した人を対象に、町産桃や町内飲食店食事券などが当たる抽選会を実施したほか、桑折町振興公社による6次化商品などの販売を行い、長蛇の列ができるほどにぎわいました。また、特設ステージや同球団のFMラジオへ高橋宣博町長が出演。始球式では、町民の中から選ばれた菅野大暉さんが桃の被り物をして登場し、好投をみせました。盛大に開かれた桑折町デーは、JAふくしま未来や伊達果実農協の協力、福興産業㈱より観戦チケットの提供をいただくなど、町民や企業団体、町が一体となり、70周年を祝うとともに、町の魅力を多くの人に発信できた日となりました。

楽天野球団提供

1_見事な投球をみせた菅野さん　2_両チームへ桃を贈呈
3_声援をおくる町民の皆さん
4_当日使用された記念ボール
5_大型ビジョンに映る町広告
6_特設ステージでPRする高橋町長と町観光大使ホタピー
7_にぎわうガラポン抽選会

楽天野球団提供

楽天野球団提供

02 support
成長を喜びあおう！ 要予約
誕生日会・発育測定

月末のこあらクラブ、ぱんだクラブで、誕生日会・発育測定を行います。身長や体重を測り、お子さんの体の成長を感じたり、誕生月のお友達をみんなでお祝いしたり、楽しい時間を過ごしましょう。

毎月末の 月・木 9:30 ～ 11:30

01 support
広がる交流の場 要予約
こあら・ぱんだクラブ

こあらクラブ（0～1歳5ヵ月ごろ）

0 ～ 1歳5ヵ月の赤ちゃんを育てるお母さんたちを対象に、親子のふれあいや親子同士の交流を深める活動を行います。

毎週 月 9:30 ～ 11:30（変動あり）

ぱんだクラブ（1歳6ヵ月以上）

友達や親子で踊ったり、製作を楽しんだり、さまざまな活動を一緒に体験します。

毎週 木 9:30 ～ 11:30（変動あり）

＼ ご利用ください ／

こおり青空こども園
子育て支援センター **ももも**

桑折町屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ！」で運営していた「桑折町地域子育て支援センター」は、今年4月から「こおり青空こども園　子育て支援センター　ももも」として生まれ変わりました。利用日や利用時間が増え、これまで以上に充実した支援内容で、子育て世帯の皆さんをサポートします！

04 support
こども園を知りたい！ 要予約
園内を見学できます

こおり青空こども園の施設や園児らの活動の様子を見学することができます。

火・水・金（変動あり）

03 support
たくさん遊ぼう
施設を開放します

あおぞらひろば

支援室を開放し、親子で自由に遊びながら、子ども同士、保護者同士の交流や情報交換の場としてご利用いただけます。

火・水・金 10:00 ～ 11:30（変動あり）

園庭開放 ※支援室も開放 要予約

園庭を開放し、遊び場を提供します。屋外遊具や砂場などで、親子で自由に遊べます。

月 ～ 金 13:30 ～ 15:00

05 support
理由は問わずサポートします
未就園児の一時預かり

未就園児の就学前までのお子さんを対象に、一時預かりを行っています。病院や冠婚葬祭、美容室、リフレッシュなど理由は問わず利用できます。

対象

桑折町在住、もしくは桑折町内で勤務する保護者とその子ども（生後6ヵ月～就学前）

利用可能日・時間

月 ～ 金 9:30～15:30（1～6時間まで）

※土・日・祝日・年末年始（12/29 ～ 1/5）は閉設

利用料金（当日現金払い）

年齢	1日（6時間）	半日（4時間以内）
0歳児	3,000円	2,000円
1・2歳児	2,000円	1,500円
3歳児以上	1,500円	1,000円

■給食費 300円/食　■おやつ代 100円/食

★基本的に延長保育は行いません。万が一、利用時間を超過する場合は、時間に応じて【一律15分200円】の追加料金が発生します。

利用までの流れ

①支援センターへ連絡
まずは、子育て支援センター「ももも」まで電話または来所によりご連絡ください。説明、申込書類などをお渡しします。

②オリエンテーション（予約制）・登録
事前予約によりオリエンテーションを実施します。提出書類の確認や施設利用の説明のほか、お子さんの普段の様子なども伺います。

③予約受付
利用予約は、予約希望日の1ヵ月前から可能です。電話または来所により予約してください。1回の予約で2日分までの予約が可能です。

④利　用
当日の連絡先、お子さんの様子などを連絡票に記入の上、約束された時間までに支援センターまでお越しください。

一時預かり保育利用料を助成します

助成額　対象経費の1/2（月額上限1万円）

※詳しくは右記二次元コードから

施設情報

社会福祉法人松葉福祉会
こおり青空こども園
子育て支援センター　ももも

開所時間	平日9:30 ～ 15:30
問い合わせ受付時間	平日9:00 ～ 16:00
住所	〒969-1606 桑折町字東段30-4
電話	☎529-5416

支援センター利用者の声

みんなに会えるのを毎回心待ちにしています！話し相手がいるのが嬉しく、ママトークがとても楽しいです。いろんな月齢の子がいるので、子育ての参考にもなります。

70周年記念

みんなで伸ばそう健康寿命 いきいき介護予防大会

町では、町制施行70周年を記念して、「桑折町いきいき百歳体操」のDVDをリニューアルしました。そのお披露目会として、町制施行70周年記念「いきいき介護予防大会」が5月16日、イコーゼで開かれ、町内のいきいき百歳体操グループに所属する122人が参加しました。当日は、町長健康講話やDVDを監修した八子メディカルフィットネスクラブの滝口義光健康運動指導士による新DVDの体操体験などが行われました。参加者らは、滝口先生による解説のもと、より分かりやすく、チャレンジメニューも取り入れられたDVDを見ながら体操を実践。一つ一つ動きを確認し、より質の高い体操を習得しました。

1・2・3_普段から取り組んでいる体操の動きを振り返りながら正しい動きを学ぶ参加者の皆さん　4_これまでにいただいた皆さんからの声をもとにリニューアルしたDVDを解説する滝口先生　5_大会の最後にはスマートウォッチや健康器具などが当たるお楽しみ抽選会が行われました

広　告

行政と町民の橋渡し役 令和7年度行政連絡員会議・総会

令和7年度行政連絡員会議・総会が4月25日、役場で行われました。

会議では、新たに行政連絡員となる16人に委嘱状が交付され、佐藤博幸さん（桑島）が代表で委嘱状を受け取りました。また、各課長より、今年度の主要事業の説明などを受け、今後の政策の理解を深めるとともに、積極的な意見交換が行われました。

総会では、今年度の事業計画の協議や行政連絡員を12年間務められた渡邉静雄さん（下成田）に、佐藤久仁夫会長から感謝状が贈られ、長年にわたる行政連絡員活動をたたえました。

1_日々の活動への感謝とさらなる連携強化をお願いする髙橋町長　2_佐藤会長から感謝状を受け取る渡邉さん（右）

日本一健康なまちを目指して こおり健康楽会推進会議

町民の健康寿命の延伸に向けた健康づくり推進を目的として、令和2年度に設立された「こおり健康楽会」の今年度1回目の推進会議が5月15日、役場で行われました。会議では、昨年度事業報告と今年度事業計画の承認をはじめ、各分野における情勢の報告など、情報共有を行い、連携強化を図りました。

当楽会では、今年度も著名人を招いた講演会や健康測定会「ヘルスアップDAY」の開催など、町民の健康増進を推し進め、日本一健康なまちを目指して、各種事業を展開していきます。

▲町民の健康寿命の延伸に向け、多角的な意見交換や情報共有が行われました

広　告

東北ろっけんまつりで数量限定販売
町×楽天イーグルス コラボグッズ

町が令和2年からスポンサーを務める楽天イーグルスでは、東北各地の祭りや伝統行事を集め、東北の魅力を発信するイベント「東北ろっけんまつり」を6月11日から15日の5日間、楽天モバイルパーク宮城（仙台市）で行います。当日は、東北各地の祭りなどの披露をはじめ、グルメや特産品、工芸品などの販売が行われます。そして、期間限定・数量限定で、町観光大使ホタピーと楽天イーグルスマスコットキャラクターがあしらわれたコラボグッズも販売されます。多くの来場者に向けて、ホタピーが町のPRを務めますので、皆さんもぜひお越しください。

コラボタオル

コラボキーホルダー

◀イベント情報はこちら
（楽天イーグルス公式ホームページ）

貴重な資源を再利用
古着類・小型家電特別回収

ごみ減量化と貴重な資源のリサイクル推進を目的とした、古着類と小型家電の特別回収が5月10日、役場駐車場で行われ、衣類約703キロ、小型家電約1、070キロを回収しました。前回を上回る約150組がリサイクル品を搬入し、資源再利用に対する意識向上がみられました。

町では、やすらぎ園やイコーゼ、各地区公民館の6か所に小型家電回収ボックスを設置しています。使用済み小型家電の処分にご活用ください。

▶多数のリサイクル品が搬入されました

きれいな町を未来に残すために
ごみの出し方教室

「ふらっと友の会」会員の皆さんを対象としたごみの出し方教室が4月14日に行われました。当日は、町職員が講師を務め、町のごみ排出量が全国平均と比べて多い現状にある中で、日々のごみ減量化の取り組みの結果、徐々に減り始めていることなどを説明し、ごみ減量化に向けた意識向上を図りました。生活環境課では、ごみの出し方教室を随時行っていますので、希望する場合は、☎582-2123までご連絡ください。

▶身近でできるごみ減量化の取り組みを学ぶ参加者

地域の安全安心を守るために
町消防団各種訓練

町消防団本団主催による幹部規律訓練、新入団員・女性消防隊・機能別団員訓練が4月20日、ふれあい公園で行われました。

当日は、伊達地方消防組合中央消防署西分署の職員5人を講師に迎え、団員約100人が参加し、通常点検や小隊訓練について指導を受けました。また、新入団員・女性消防隊・機能別団員訓練では、服装や基本の姿勢、敬礼、整列などの訓練を行い、消防団員としての基本技術の習得やさらなる技術向上に努めました。有事の際に、地域を守る力となるべく、さまざま訓練を通して、防災力向上を図りました。

▲斉藤団長が通常点検の訓練成果を確認。団員らの結束力が高められました

真っ赤なイチゴに笑みがこぼれる
JAふくしま未来が幼稚園にイチゴを贈呈

JAふくしま未来は4月22日、地元で生産されたイチゴを子どもたちに味わってもらおうと、醸芳幼稚園およびこおり青空こども園の園児らにイチゴをプレゼントしました。

当日は、JAふくしま未来桑折営農センターの芳賀武志センター長が醸芳幼稚園を訪れ、真っ赤に色づいた「とちおとめ」16箱を園児らに手渡しました。芳賀センター長は「栄養満点のイチゴを食べて元気に遊んでください」とあいさつ。園児らは手作りの飾り物とイチゴをテーマにした歌をお礼に贈り、感謝の気持ちを伝えました。

▲芳賀センター長（中）から鮮やかな赤色に光る大きなイチゴを受け取る代表園児

優勝目指して競い合う
第68回春季こおり町民ゴルフ大会

町スポーツ協会加盟の「こおりゴルフクラブ」主催による町制施行70周年記念・第68回春季こおり町民ゴルフ大会が5月6日、パーシモンカントリークラブ（伊達市）で開かれ、109人が参加しました。当日は、あいにくの小雨模様でしたが、参加者は、18ホールのスコアで順位を競い、日ごろの練習の成果を発揮すべく、大いに盛り上がりました。大会結果は、下記のとおりです。

【総合順位】 優　勝　亀岡　忍さん　グロス83　ネット71.0
準優勝　佐藤洋一さん　グロス86　ネット71.6
第3位　山川隆生さん　グロス77　ネット72.2

【女性の部】 優　勝　佐藤智江さん　グロス98　ネット74.0

▲（写真左から）幕田義夫会長、佐藤智江さん、亀岡忍さん、髙橋町長

広　告

～「みんなとつながり　みんなで支え合う　安心のまち　桑折」を目指して～

福祉・健康・子育て関連計画を策定

町では、「桑折町第二次地域福祉計画」「第三次健康こおり21 活き生きこおり健康プラン」「第3期桑折町子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。これは、人口減少・超少子高齢化が進む中で、誰もが安心して元気に暮らしていける町を目指すため、その基盤となる「福祉・健康・子育て」事業それぞれの方針や支援体制などを示したものです。

今後も、町民の皆さんが家庭や地域の中で自分らしく、より長く暮らしていけるように、計画に基づき各種事業を展開していきます。

桑折町第二次地域福祉計画

町民の誰もが人としての尊厳を持ち、障がいの有無や性別・年齢などにかかわらず、家庭や地域の中で自分らしく安心して暮らしていけるよう、地域住民をはじめ、町行政や関係機関・関係団体などと協議し、地域におけるさまざまな課題を解決するための方向性や仕組みを示す計画です。

■ 基本理念

「みんなとつながり　みんなで支え合う
安心のまち　桑折」

■ 基本目標

①自分や家族が暮らしたい地域づくりへの主体的参加
②地域で困っている課題の解決に向けた支援
③身近な相談と情報提供から始まるケアマネジメントの充実

■ 計画内容

詳細は、町ホームページから確認できます。また、健康福祉課の窓口でも閲覧することができます。

■ 計画期間

令和7年度～令和11年度（5カ年）

第三次健康こおり21「活き生きこおり健康プラン」

超高齢社会となったいま、誰もがより長く元気に暮らしていくための基盤として、健康の重要性はより高まってきています。

町では、平成27年度より「第二次健康こおり21 活き生きこおり健康プラン」に沿って、町民の健康づくりのための各種施策を展開してきましたが、令和6年度をもって終了したことから、これまでの施策にライフコースアプローチ（子ども・高齢者・女性の健康）を踏まえた健康づくりを加えた令和7年度を開始年とする「第三次健康こおり21 活き生きこおり健康プラン」を策定しました。

■ 基本理念

「希望や生きがいを持ち　生涯にわたって健康で
安心して暮らせる桑折町」

■ 基本目標

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

■ 施策体系

主要施策１　生活習慣の改善
栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠・こころの健康、歯・口腔の健康、喫煙、飲酒

主要施策２　生活習慣病の発症予防と重症化予防
がん検診・特定健診・特定保健指導

主要施策３　ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり
子どもの健康、高齢者の健康、女性の健康

第３期桑折町子ども・子育て支援事業計画

人口減少・超少子高齢化が進む中で、町でも核家族化や共働き家庭の増加による子育ての不安や孤独感、合計特殊出生率の減少や未婚率の増加が見られます。安心して結婚・妊娠・出産・子育てができるよう、妊娠から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施し、子育て環境の充実を図るための方向性や仕組みを示す計画です。

■ 基本理念

～好きです愛（あい）こおり～
ともに支え愛　子どもの笑顔が輝き　いきいきと健やかに育つまち

■ 基本的な視点・基本目標

全ての子どもたちが将来にわたって幸福な生活を送ることができるよう、３つの基本的な視点と７つの基本目標を設定しました。子ども・子育て支援施策を総合的に推進し、子育て環境の充実を目指します。

■ 基本的な視点

・子どもの視点　　・家庭の視点　　・地域全体による支援の視点

■ 基本目標

①子どもの人権の尊重
②母子の健康の確保及び増進
③地域における子育て支援の充実
④子どもの生きる力の育成
⑤子育てを支援する安全・安心なまちづくり
⑥仕事と家庭生活の両立支援の推進
⑦特に支援が必要な子どもや家庭への支援

NEWS

しつけと体罰

子育てアドバイス

これは「しつけ」でしょうか？

- ☑ 言う事を聞かないので、顔を叩いた。外に出した。
- ☑ 大切なものにいたずらをしたので、長時間正座させた。
- ☑ 友達を殴ったので、同じように我が子を殴った。
- ☑ 他人の物を盗ったので、お尻を叩いた。
- ☑ 宿題をしなかったので、夕飯を与えなかった。

これは、すべて 体罰 です

※道に飛び出しそうな子どもの手をつかむなど、子どもを保護するための行為は該当しません。

NO！体罰

体罰は、子どもの権利侵害に当たる行為で、法律で禁止されています。また、体罰などが子どもの成長・発達に悪影響を与えていることは科学的にも明らかになっており、体罰などが繰り返されると、身にさまざまな悪影響が生じる可能性があることが報告されています。

●精神的な問題の発生　●攻撃性の増加　●親子関係の悪化　●反社会的な行動の増加　など

体罰などによらない子育てのポイント

POINT 1 子どもの気持ちや考えに耳を傾ける

●子どもは、相手に自分の気持ちや考えを受け止めてもらえたという体験によって、気持ちが落ち着いたり、大切にされていると感じたりします。
●子どもに問いかけたり、相談をしながら、どうしたらよいかを一緒に考えましょう。

POINT 2 「言うことを聞かない」にもいろいろある

●「保護者の気をひきたい」、「子どもなりに考えがある」、「言われていることを理解できていない」、「体調が悪い」など、さまざまです。
●「イヤだ」というのも子どもの気持ち。こうした感情を持つことはいけないことではありません。重要なことでない場合、今はそれ以上やりあわない…というのも一つです。

POINT 3 子どもの成長・発達によっても異なる

●年齢や成長・発達状況によって、できることとできないことがあります。また、言われていることが理解できない場合も。
●子ども自身が困難を抱えているときは、それに応じたケアを考え対応しましょう。

POINT 4 身の回りの環境を整える

●乳幼児の場合は、危ないものに触れないようにするなど、叱らないで済む環境づくりを心がけましょう。
●子どもが困った行動をする場合、子ども自身も困っていることがあります。子どもが自分でできるような環境づくりを工夫してみましょう。

POINT 5 注意の方向を変える・やる気に働きかける

●子どもはすぐに気持ちを切り替えるのが難しいこともあります。時間的に可能なら待つことも一つです。難しければ、場面を切り替えるなど、注意の方向を変えてみてもよいでしょう。
●好きなことや楽しく取り組めることなど、やる気が増す方法を意識してみま しょう。

POINT 6 肯定文でわかりやすく、時には一緒にお手本を見せる

●子どもに伝えるときは、「ここでは歩いてね」など、肯定文で何をすべきかを具体的にかつ穏やかに、近づいて、落ち着いた声で伝えると、伝わりやすくなります。
●「一緒におもちゃを片付けよう」と行動をともにしたり、やり方を示したりするのもよいでしょう。

POINT 7 良いこと、できることを具体的に褒める

●良い態度や行動を褒めることは、嬉しいだけでなく、自己肯定感を育むことになります。
●結果だけではなく、頑張りを認め、今できていることに注目して褒めることも大切です。

悩まず相談を

子育てなどの悩みをお気軽にご相談ください。

●こども家庭センターすくすく
電話相談 …… ☎582-6045
メール相談 … 右記へアクセス
●児童相談所相談専用ダイヤル
電話相談 …… ☎0570-783-189（有料）

管理栄養士のおすすめレシピ

キャベツのハンバーグ

ここがポイント！
キャベツはビタミンCや食物繊維がたっぷりで、胃腸の調子を整えてくれる野菜です。かたい芯や白い葉脈の部分も細かく刻んでハンバーグに入れることで、キャベツの栄養を無駄なく摂取できます。

塩分 0.3g

■材料（４人分）
豚ひき肉……60g
鶏ひき肉……60g
キャベツ……80g
玉ねぎ……1/4個
パン粉……10g
牛乳……　大さじ１強
溶き卵……　大さじ１
塩……　少々
サラダ油……　少々
≪ソース≫
トマト水煮缶……60g
ケチャップ……　大さじ２
水……　50cc
砂糖……　少々
スキムミルク……15g

■作り方
❶キャベツと玉ねぎはみじん切りにして耐熱容器に入れ、電子レンジで1分30秒ほど加熱し、冷ましておく。パン粉は牛乳と合わせてふやかしておく。
❷ボウルに豚ひき肉・鶏ひき肉・❶・溶き卵・塩をいれてよくこね、4つに分けて平たく丸める。
❸フライパンに薄く油をひいて火にかけ、❷を並べて両面に焼き色を付ける。
❹ソースの材料を鍋に入れてよく混ぜ、火にかけて煮立ったら❸を入れて煮込む。

【１人分の栄養価】　エネルギー 127kcal/たんぱく質9.8g/脂質6.2g/カルシウム62mg/鉄0.7mg/塩分0.3g

梅雨の晴れ間の熱中症対策

梅雨で雨が降り、気温が下がると、それまでに暑さに慣れていた体も元に戻ってしまいます。雨の晴れ間で気温が上がる日は、湿度も高くなる可能性があるので、熱中症になりやすくなります。

熱中症予防のポイント
○天気予報等で気温や湿度の把握をする
○室温を測定し、エアコン・扇風機で温度をこまめに調節
○体を締め付けない涼しい服装で、外出時は日傘・帽子を着用
○こまめに水分補給を
喉の渇きを感じていなくても水分・塩分の補給も忘れずに

いきいき百歳体操参加者などへ啓発グッズを配布しています

広　告

INVITING COMMUNITY ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

こおりキッズスクール
令和７年度開講式・ボッチャ体験会

こおりキッズスクール「開講式・ボッチャ体験会」が４月27日、イコーゼで行われ、町内の小学生18人が参加しました。

はじめに、三村館長が「小学校の垣根を越えて、たくさんお友達を作ってくださいね」とあいさつし、みなさん元気に「はい！」と声を上げていました。その後、町スポーツ推進員の指導のもと、「ボッチャ」のルールを確認し、各学校混合のチームで体験会を実施。子どもたちは飲み込みが早く、目が離せない試合展開となりました。はじめて交流する他の小学校の児童と同じチームになり、新しい出会いにドキドキしながらも、一投ごとに一喜一憂する姿もみられました。模擬試合では、大人たちも参戦し白熱した試合に。交友の広がりを予感させる、素敵なキッズスクールの幕開けとなりました。

初夏への癒し
初夏の花の寄せ植え教室

今年度第１回目の成人講座「初夏の花の寄せ植え教室」が４月23日、イコーゼで行われ、14人が参加しました。フラワーサイノの千田亜友美さんを講師に、自主的に作業を進める経験者コースと、説明を聞きながら進める初心者コースに分かれて進められました。参加者らは、好きな花の苗４株を選ぶと、講師や参加者同士意見を交わしながら配置や色合いを考え、思い思いの寄せ植えを仕上げました。「花を見ると癒される」「枯らさないように大切に育てたい」との声が寄せられました。

「新版画」を堪能
県立美術館鑑賞

成人講座「美術館鑑賞」が５月２日、県立美術館で行われ、28人が参加し、「新版画」の魅力に触れました。「新版画」は、明治末期に渡邊庄三郎が中心となり、伝統的な浮世絵の技法に、西洋画の技法を取り入れ発展させた木版画を指します。館内には、深い色合いや繊細なグラデーションで摺られた約180点の作品が展示。当時の日本文化を反映した美しい風景に、参加者は「版画でここまで表現できるとは思わなかった」と興奮気味に話していました。

人気の絵本読み聞かせ
「おはなし会」開始！

読み聞かせボランティア団体「ぶろっこりー」と町司書による「おはなし会」および「絵本の出張貸出会」が４月30日、こおり青空こども園で開かれ、０歳から就学前までの親子11人が参加しました。町司書が厳選した30冊の絵本から、それぞれお気に入りを見つけた後、「ぶろっこりー」の皆さんが読み聞かせを行いました。手遊び歌や動きを取り入れた圧巻のパフォーマンスに、子どもたちはもちろん、保護者の皆さんも夢中で聞き入り、絵本の楽しさや素晴らしさを存分に味わいました。

図書だより

問遊学館よも～よ　☎582-5388

今月のおすすめ　いろんな愛

◆ミアキス・シンフォニー
加藤シゲアキ：著（マガジンハウス）

一般書

週刊誌で、全16回にわたり不定期連載していた小説を、新たなる物語として刊行。連載開始から約７年。加藤シゲアキが“愛”というテーマに挑んだ大作。

博多から大学入学を機に上京したあやは、成長を感じられず、焦燥感にかられ、鬱々とした日々を送っている。ある日、あてどなく大学構内を歩いていると、同級生のまりなに遭遇し、思いがけない事件が起きる。そこから始まる物語は、さまざまな出逢いを連れてくる。

さまざまな場所で生まれるドラマの連鎖がさらに縁をつなぎめぐり会っていく人々。そこに愛はあるのか、それは愛のようなものなのか。

今、“愛”を考えるための最上の物語！

◆ともだち
リンダ・サラ：作（ひさかたチャイルド）

絵本

さまざまな出会いがある子どもたちに手渡したい、友達を受け入れるまでの心温まる物語－ぼくとエトはとっても仲良し。いつも丘の上に段ボール箱を運んで遊んでいた。あるとき、シューがやってきていっしょに遊びたいと言った。エトはシューと仲良くする。ぼくは仲間外れになった気がして、２人から離れていった。「もう丘になんか行くもんか」そう思っていたある日、エトとシューがぼくを呼びにきた。「君に、いいもの作ったんだ」それは、巨大な段ボールの車！２人の遊びに加わるぼく。３人の新しい関係が始まる。

2025年小学低学年・課題図書です。

Information

歴史だより

幻想的な夜　郡役所×桜ライトアップ

国の重要文化財に指定されている町のシンボル「旧伊達郡役所」と桜を照らすライトアップ事業が４月９日から21日にかけて実施されました。明治時代の擬洋風庁舎と満開の桜がやさしい光に照らされ、幻想的な雰囲気に。建物と桜の風情ある光景を見ようと、多くの家族連れや写真愛好家が訪れました。訪れた人は「桜も郡役所もとても素敵で癒された」「毎年この時期を楽しみにしている」などと話しました。

今後もさまざまなイベントを実施しますのでご注目ください。

マルベリーこおり

問事務局　☎582-3129

クラブ事業がスタート！

今年度も福島県スポーツ振興基金補助事業として、マルベリーキッズ運動教室がスタートしました。

今年度から、小学１年生から４年生を対象に、５月10日から毎週土曜日、町民体育館で実施しています。日本陸上競技連盟公認陸上競技コーチの菊田先生はじめ陸上競技経験者のスタッフ指導のもと、普段あまり経験のないトレーニングメニューで、楽しみながら、元気いっぱい活動しています。

興味のある人は、事務局（☎582-3129）までご連絡ください。

参加者募集中！

【活動日】毎週土曜日　17:30～19:30
【参加費】2,000円／月

Dreams come true.

わたしの夢

浅野 百香さん　醸芳中3年生

人々を助ける仕事がしたい医療従事者を目指して――

私の夢は、医者や看護師、薬剤師など、多くの人を助ける医療従事者になることです。中学生となり、少しずつ将来について考える機会が増える中で、誰かを助ける、支える仕事がしたいという思いが自分の中にあることに気が付きました。私は、生まれは福島ですが、震災の影響により小学校卒業まで北海道で育ち、中学校入学と同時に桑折町に移り住みました。振り返ると、これまで身の回りでさまざまな環境変化がありましたが、多くの人たちに助けられ、支えられながらここまで生きてこれたと実感し、感謝しています。大切なこの思いを胸に、次は私が誰かを助け、支える存在になりたいと、医療分野の仕事を目指すようになりました。具体的な職種はまだ決めていませんが、どの道にでも進めるよう、今からしっかりと勉強に励み、学力を身につけていきたいです。

まちのお知らせ
Town information.

マイナンバーカード申請サポート
出張申請受付を行っています

問税務住民課　住民国保係
☎582-2114

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■**対象**　企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）
■**日時**　原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間
■**お願い**　会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

広　告

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | SDGsインフォメーション

問総合政策課
☎582-2115

みんなでつくる男女共同参画社会

【6/23～29】男女共同参画週間「誰でも、どこでも、自分らしく」

■男女共同参画社会とは

「男だから、女だから」といった性別に関係なく一人一人が個性や能力を発揮できる社会を指します。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、国や町だけでなく、皆さん一人一人の取り組みが必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか。

町では、令和５年３月に策定した「第３次こおり男女共同参画プラン」（令和５年度から10年間）のもと、男女共同参画社会の実現に向け取り組んでいます。プラン詳細は、町ホームページ（右記二次元コード）からご確認ください。

■家庭で活用してみよう！
家事・育児シェアシート

夫婦がともに納得のいく家庭生活を送るには、夫婦間のコミュニケーションが何より大切です。福島県が作成した「家事・育児シェアシート」を活用して、家庭内における理想的なシェアについて話し合ってみましょう（シートはこちらから▶）。

▶シェアシートを活用した子育てカフェの様子

■生理用品の無料配布　町の取り組み

物価高騰などの影響により、生活に困難や不安を抱えている人を支援するため、生理用品を無料で配布しています。この取り組みは生理用品を入手しにくい状況にある女性を支援するため、県内各地で行われています。趣旨をご理解のうえ、ご利用ください。

■**配布物**　生理用品パック（20枚入り）
■**配布場所**　役場　健康福祉課（1階）
■**配布方法**　健康福祉課の女性職員にお声がけください。

※氏名を名乗ったり、記入したりする必要はありません。

町のごみ排出量
※1人1日あたりの排出量
令和7年4月 **1,033g** 前月比+82g
（令和6年4月 1,230g 前年比−197g）

分別に困ったら…
伊達地方衛生処理組合のホームページで検索

広　告

広　告

広報 桑折 ⑥ JUN.2025 vol.666
Koori Town Public Relations Magazine

6 くらしのカレンダー
June 2025

日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ㊐休日当番医 ◆母子手帳交付・すくすくの日 (☎582-6045) へ事前にご連絡ください。			4 ・広報6月号発行 ・お知らせ版発行	5	6◆	7 ・桑折西山城草刈りボランティア ・桑折学習塾(睦合小)
8 ㊐伊達セントラルクリニック ☎575-3215 ㊐伊藤皮フ科クリニック ☎551-1121	9	10 ・10・11ヵ月健診(R6年6・7月生) ・健康チェック&相談日	11 離乳食教室	12	13◆	14 桑折学習塾(半田小)
15 ㊐こばやし子ども・内科クリニック ☎577-0663	16	17 3歳6ヵ月健診(R3年10・11・12月生)	18 ・お知らせ版発行 ・館長杯ボッチャ大会	19	20◆	21 ・ホタルまつり(23日まで、役場臨時駐車場・シャトルバス運行) ・桑折学習塾開講式(中学生)
22 クッキーづくり ㊐ほばらクリニック ☎574-2522	23	24 すくすくカフェ	25	26 オレンジカフェもんも	27◆ 絵手紙教室	28 桑折学習塾(中学生)
29 「物置のピアノ」特別上映会(伊達市ふるさと会館) ㊐井上内科クリニック ☎581-2202	30	1 4・7ヵ月健診(R7年2・R6年11月生)	2 ・広報7月号発行 ・お知らせ版発行	3	4◆	5 楽しく学ぼうSDGs!マリカ先生のSDGs講演会(イコーゼ)

【編集後記】

▶長雨に足取りが重くなる梅雨の季節。厄介者にされがちな雨ですが、水たまりの波紋や草木についた雨粒、降り方で変わる雨音など、見方を変えれば風情を感じます。五月雨、霧雨、小雨、翠雨、甘雨、涙雨、月時雨、しとしと、ぽつぽつ、ざーざー…など、日本語には雨を表す言葉が数多くあるように、雨の様子を繊細に捉えようとする日本人の豊かな心を感じます。家庭菜園を始めた私は、水やりの手間が省けるだけで、今年はいつもより嬉しく梅雨を迎えられそうです(大越)

◆人口(前月比)5月1日付

人口 ※住民基本台帳/外国人含む	計	10,885人	(−10)
	男	5,308人	(0)
	女	5,577人	(−10)
世帯数		4,680世帯	(+9)
転入	33人	出生	2人
転出	29人	死亡	15人

◆今月の納税

・町県民税(普通徴収1期)

期限 6月30日(月)

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日午後5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。

発行/桑折町 〒969-1692 福島県伊達郡桑折町大字谷地字道下22番地7
tel 024-582-2111(代) / fax 024-582-2479